

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書書式】(小学校用)

都道府県名	沖縄県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	久米島町立久米島小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数 11
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	
児童数	14	23	13	23	19	21	2	114	

研究の概要

1. 研究主題

基礎・基本の定着を図るための指導法の工夫と評価 一個に応じた補習指導(算数科)を通して一

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

全学年算数(標準学力検査の結果があまりよくない。また、補習指導「はげみ」を13年度より取り組んでいる)

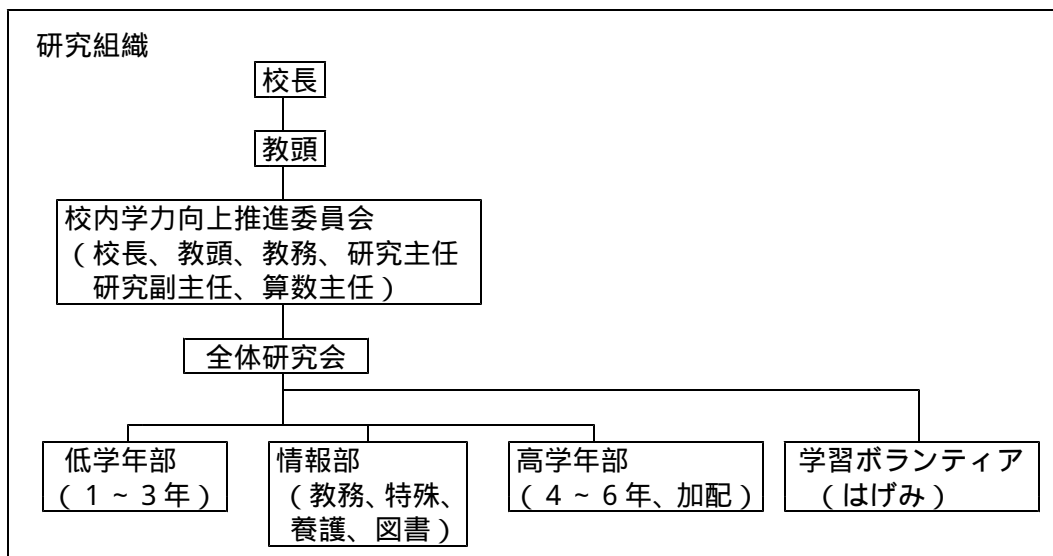
(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ 基礎・基本の定着を図るための指導法の工夫と評価 一個に応じた補習指導(算数科)を通して一</p> <p>研究の見通し 指導法を工夫し、学習意欲を持たせるような評価をすることにより、基礎的・基本的な学習内容の定着が図れるであろう。</p> <p>研究内容・方法 基礎学力の定着を目指した研究計画作成 ・研究主題・研究仮説の設定・研究方針・研究組織の設定 ・研究計画と全体構想の確立</p> <p>授業改善 ・算数授業研究会(低学年、高学年)</p> <p>教育課程編成の工夫 ・補習指導(はげみ)の実施・朝のドリル学習 ・学力向上推進月間の設置</p> <p>個に応じた指導方法の工夫改善 ・補習指導(はげみ)・検定テストの活用・マスターシートの活用</p> <p>基礎学力を育てる評価のあり方 ・標準学力検査などの結果より実態の分析・考察 ・評価規準の検討・作成(算数)・基礎学力検査の実施 ・個人カルテの作成</p> <p>学習習慣作りの工夫 ・家庭学習の充実</p> <p>1年次総括 ・次年度研究内容の見直し、計画作成</p>
--------	--

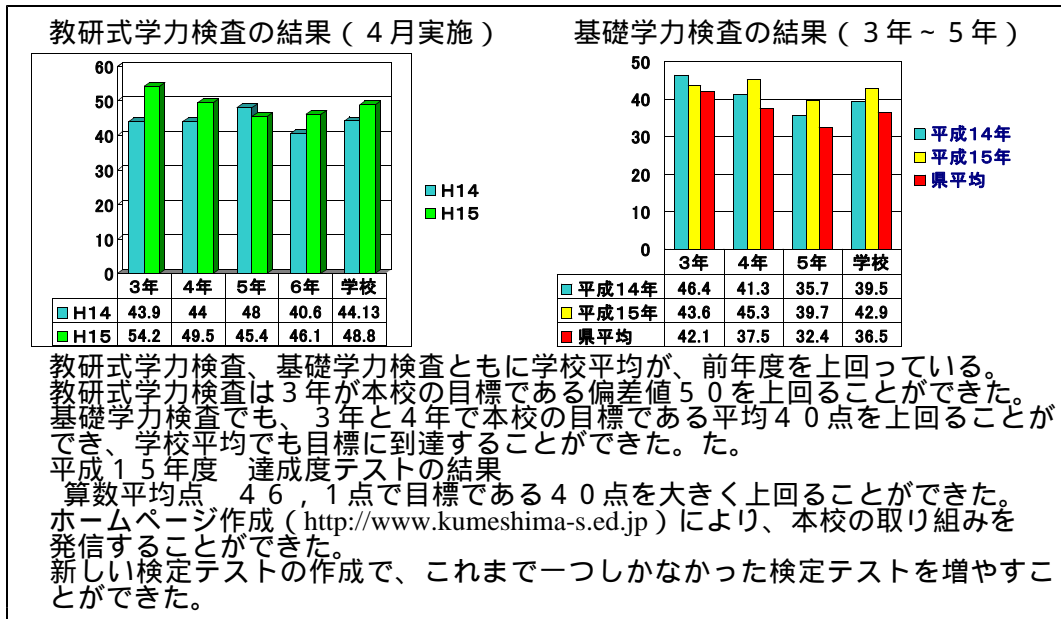
平成 15 年度	<p>テーマ 基礎・基本の定着を図るための指導法の工夫と評価 －個に応じた補習指導（算数科）を通して－</p> <p>研究の見通し 指導法を工夫し、学習意欲を持たせるような評価をすることにより、基礎的・基本的な学習内容の定着が図れるであろう。</p> <p>研究内容・方法 1年次研究内容の見直し・2年次研究計画検討 授業改善 ・算数授業研究会（低学年、高学年） ・<u>TT指導・習熟度別学習（3年～6年）</u> （指導方法工夫改善教諭の配置） 教育課程編成の工夫 ・補習指導（はげみ）の実施・朝のドリル学習 ・学力向上推進月間の設置 個に応じた指導方法の工夫改善 ・補習指導（はげみ）・検定テストの作成、活用 ・マスターシートの活用 基礎学力を育てる評価のあり方 ・標準学力検査（<u>2回</u>）などの結果より実態の分析・考察 ・達成度テストの実施（6年） ・基礎学力検査の実施（3年～5年）・個人カルテの作成 学習習慣作りの工夫 ・家庭学習の充実 <u>研究紀要作成</u> ホームページ作成・次年度研究内容の見直し、計画作成</p>
----------------	--

平成 16 年度	<p>テーマ 基礎・基本の定着を図るための指導法の工夫と評価 －個に応じた補習指導（算数科）を通して－</p> <p>研究の見通し 指導法を工夫し、学習意欲を持たせるような評価をすることにより、基礎的・基本的な学習内容の定着が図れるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 授業改善 ・算数授業研究会（全学年） ・TT指導・習熟度別学習（3年～6年） 教育課程編成の工夫 ・補習指導（はげみ）の実施・朝のドリル学習 ・学力向上推進月間の設置 個に応じた指導方法の工夫改善 ・少人数指導（はげみ）習熟度別・検定テストの活用、作成 ・マスターシートの活用・発展教材の開発 基礎学力を育てる評価のあり方 ・標準学力検査などの結果より実態の分析・考察 ・基礎学力検査の実施（3年～6年） ・達成度テスト実施（6年） ・個人カルテ作成 学習習慣作りの工夫 ・家庭学習の充実 3年間の研究まとめ 報告書作成 町学対実践発表</p>
----------------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題
1. 研究成果



2. 今後の課題

個人カルテを活用したより細かい個に応じた指導計画の作成
 少人数指導の充実（習熟度別）
 上位の子への指導（発展的問題をどうするか）

学力等把握のための学校としての取組

教研式標準学力検査	目的 実施内容 時期	児童の学力の客観的把握（偏差値50以上） 算数（3年～6年） 4月
達成度テスト	平均	40点以上が目標
基礎学力検査	目的 実施内容 時期	学習状況の変容をとらえる（平均40以上） 算数（3年～5年） 12月
検定テスト	目的 実施内容	補習指導はげみの定着度把握 マスターシート35級終了時に受験45点以上が合格
個人カルテ	目的 実施内容	児童の学習状況把握 学力検査、読書量、家庭学習冊数のデータを 入力、指導の参考にする。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

平成14年度那覇地区学力向上実践発表会 久米島小学校の実践の発表
 平成15年度 県へき地教育研究大会での久米島小学校の実践の発表
 フロンティアスクールとしてのホームページの開設
 ・取り組み状況の紹介
 ・個人カルテ、検定テストの配布（ダウンロード）
 平成16年度町学力向上実践発表会 久米島小学校の実践の発表

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
- 13～18学級 19～24学級
- 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
- 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
- 生活 音楽 図画工作 家庭
- 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無